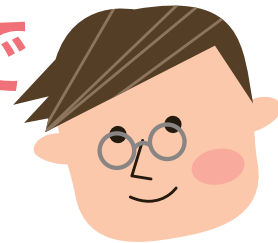


この夏はみんなで

節電に



取り組みましょう

～マンション編～



東日本大震災の影響で、東京電力管内においての電力供給が落ち込んでおります。この夏は、約5380万kWの電力供給の見込みに対して、6000万kWの電力需要が予測されているため、全体の電力使用を15%削減する目標が国によって定められました。

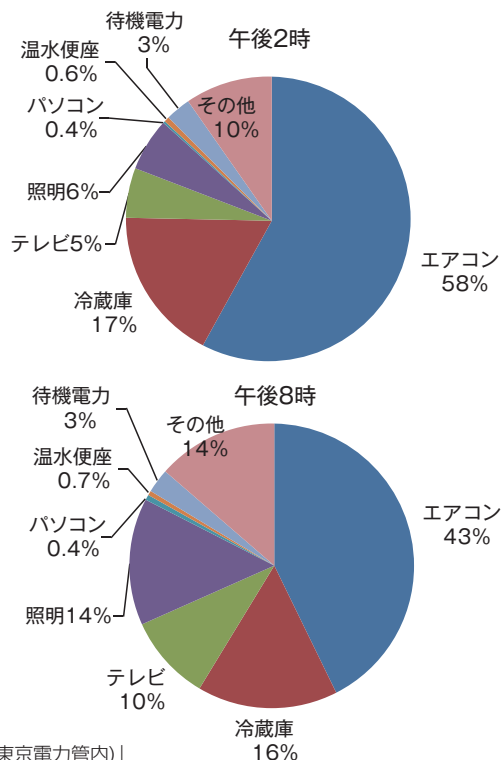
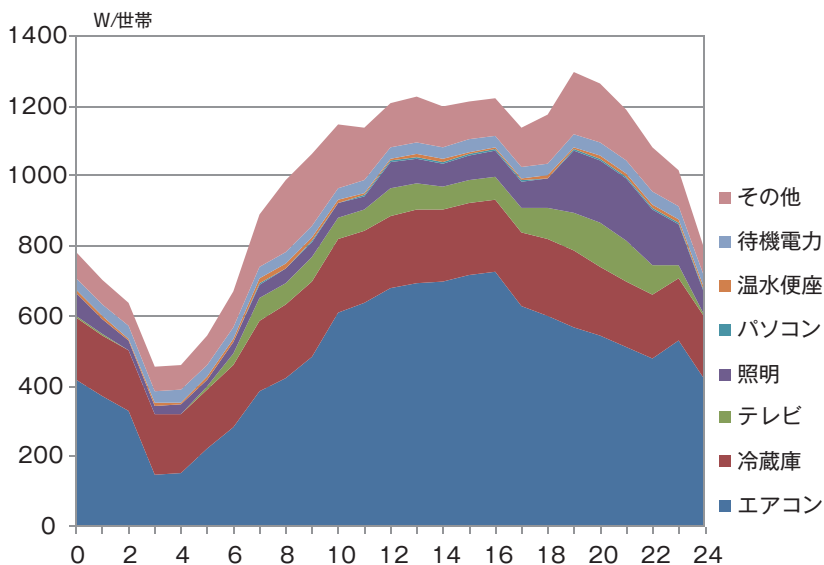
家庭においても夏(7月～9月)の平日の午前9時から午後8時における15%の節電が求められ、特に全体の電力使用のピークとなる午後2時頃の節電が必要となります。



家庭の電気製品の電力使用について知っておきましょう

夏の平日の家庭(在宅世帯)では朝から電力使用量が増え始め、午後8時頃にピークを迎えます。家電の使用状況では全体の電力使用ピークの午後2時頃と家庭の電力使用ピークとなる午後8時頃ともにエアコンの使用量が大きく、冷蔵庫、テレビ、照明が続きます。

1世帯あたりの平均電力使用量と時間別使用割合[在宅世帯]



出典:資源エネルギー庁「夏期最大電力使用日の需要構造推計(東京電力管内)」

家庭では1日(午前9時～午後8時)を通して、エアコンや冷蔵庫、テレビ、照明などの電力使用の割合が大きい家電製品、消費電力の大きい家電製品を中心に節電に取り組みましょう。

家でできる節電

1日を通じた節電を心がけつつ、日中(午前9時～午後8時)での15%の節電を目指しましょう。

※エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で節電しましょう

【エアコン】

❤️ 室温28℃を心がける
削減率 **10%** 削減消費電力 **130W**

❤️ “すだれ” や “よしず” などで窓からの日差しを和らげる(冷房の節電になる)
削減率 **10%** 削減消費電力 **120W**

❤️ 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う
削減率 **50%** 削減消費電力 **600W**

❤️ フィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除する

★エアコンの節電ワンポイント

- ・ドア・窓の開閉は少なく。
- ・レースのカーテンやすだれなどで日差しをカット。
- ・外出時は、昼間でもカーテンを閉めると効果的。
- ・扇風機を併用。風がカラダにあたると涼しく感じます。

【テレビ】

❤️ 省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す
削減率 **2%** 削減消費電力 **25W**

★テレビの節電ワンポイント

- ・テレビを見ない時はプラグを抜いて。
- ・テレビを消す時は主電源をOFFに。

【照明】

❤️ 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らす
削減率 **5%** 削減消費電力 **60W**

★照明器具の節電ワンポイント

- ・照明のかさやカバーが汚れると明るさが低下、こまめな掃除を心がけて。

【冷蔵庫】

❤️ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめてこまないようにする
削減率 **2%** 削減消費電力 **25W**

❤️ 庫内にビニールカーテンを取りつける

★冷蔵庫の節電ワンポイント

- ・カレーやシチューなど、熱い物はそのまま入れず冷ましてから保存。

【温水洗浄便座(暖房便座)】

❤️ 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば利用する

❤️ 上記の機能がなければコンセントからプラグを抜く(いずれかの対策で)
削減率 **1%未満** 削減消費電力 **5W**

【洗濯機】

❤️ 容量の80%程度を目安にまとめ洗いをする

【待機電力】

❤️ リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切り長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く

削減率 **2%未満** 削減消費電力 **25W**

※節電効果の記載値は、在宅世帯の日中の平均的消費電力(午後2時:約1200W)に対する削減率と削減消費電力の目安です(資源エネルギー庁推計)。また、削減率は全て小数点以下を切り捨てています。

マンション共用部でできる節電

マンション共用部はみんなで使用する空間ですので、一人ひとりのご理解とご協力が大切です。

- 【照明】 ❤️ エントランス、共用廊下、外構灯などの共用電灯は、点灯時間の短縮や間引き点灯を行きましょう。
- 【エレベーター】 ❤️ 近い階への移動は極力エレベーターを使用せず階段を利用しましょう。
- 【空調】 ❤️ 共用部空調の設定温度の見直し、利用時間短縮等を行きましょう。
- 【その他】 ❤️ 各マンションで可能な節電方法を行きましょう。